

こんにちは 週刊区議会報告

発行責任者 区議会議員鈴木ひろ子
事務所 中延2-11-7 TEL3783-8833
自宅 中延3-12-6 TEL3786-9329

鈴木ひろ子区議会議員が、次の見解を發表しました。



「国民年金で入れる利用料にしてほしい…」

特養ホームの増設を！

私・鈴木ひろ子が請願実現に全力

自民・公明・民主・無所属が反対してつぶす

「原小学校の跡地に特養ホームを建ててほしい」…区議会に請願がだされました。2月27日の厚生委員会でも自民・公明・民主・無所属が反対して否決。私・鈴木ひろ子は、区民がどれほど切実に特養ホームの増設を求めているか、23区で遅れた品川区の整備率の実態を示し、願い実現めざしががんばりました。

ひと月の利用料、 こんなにちがう！

- 特養ホーム：5万円余
- ケアホーム：28万円余

ケアホームは、高嶺の花… 共産党の「区民アンケート」の回答から

「現在母が要介護5の認知症です。親子一人です。私一人で介護しています。すぐにでも特養ホームのお世話になりたいのですが、空き待ちの状態です。有料老人ホームでは払えないので特養ホームに空きが出るまで待つしかありません」



「貧しい私たちにはとてもとても高嶺の花。手の届くことではありません。もっと広い目で下の人たちのいることも見てほしいです」

品川区は「今後も特養ホームはつくらない。一方、高額所得者向けのケアホーム（有料老人ホーム）はつくる」が方針です。この方針は23区でも品川区だけ。品川区の冷たさがあらわれています。

品川区は「今後も特養ホームはつくらない。一方、高額所得者向けのケアホーム（有料老人ホーム）はつくる」が方針です。この方針は23区でも品川区だけ。品川区の冷たさがあらわれています。西五反田・荏原市場跡地に続いて、都南病院の跡地、原小学校の跡地にもケアホーム増設の予定です。特養ホームとケアホームの違いは何か。なんといっても利用料が高いこと。特養ホームは収入で利用料が決まるので、低所得者でも入れます。ケアホームは、一律20万から28万円。低所得者はとも入れません。建設の補助金は同じ（厚生委員会での区の答弁。左参照）なのに、特養ホームはつくらないというのです。

私・鈴木：年収80万円・要介護5の方の場合の特養ホームとケアホームの利用料はそれぞれいくらか。建設に対する補助金はいくらか。

高齢福祉課長：特養ホームは5万2000円。ケアホーム西五反田では28万円。整備費への補助金は1人当たり390万円で、特養ホームもケアホームも同額です。

（厚生委員会議事録から）

品川区の整備率：23区で20番目

「有料老人ホームはつくるが、特養ホームはつくらない」は、23区で品川区だけ

―区支える自民・公明・民主の責任重大

品川区の区内特養ホームは7カ所572ベッドです。待機者は450名。品川区は2000年4月以降7年間、ひとつも特養ホームを建設していません。

私は23区調査をして驚きました。品川区が全く建設していない間に、21区が合計77ヶ所、6900ベッドも増設していたのです。



この間建設していないのは品川区と目黒区のなんと2区だけ。品川区は、高齢者人口に占めるベッド数では20番目という低さとなったのです。しかも、高額な利用料をとる有料老人ホーム（ケアホーム）を建設しているのは品川区だけだったのです。

品川区もついにこれを認めました。これで、「福祉の品川」といえるでしょうが。

「特養ホームつくらず、ケアホーム増設」の品川区の方針に

反対78% / 賛成6・5%

―区民アンケートより

ケアホームの高い利用料を払えるのは、区民のわずか1割程度。多くの高齢者を高い利用料で排除する有料老人ホームをつくること、自治体のやる仕事でしょうか。共産党のアンケートには品川区

の方針に反対が78%、賛成はわずか6・5%でした。この声にこたえ、実現のためにがんばるのが、区議会議員の仕事ではないでしょうか。

「必要性」を語りながら「区の方針支持だから請願は認められない」などと反対した自民・公明・民主に、何の期待もできません

3月の厚生委員会で、「特別養護老人ホームというのにも必要な部分はあると認識している。」（無所属・西本議員）、「特養ホームの必要性というものは理解いたしません」（自民・鈴木議員）、「請願された皆様の気持ちはよくわかります」（区民・木下）と述べました。

私・鈴木は前記3人に対して、「特養ホームが必要だと認識しているというのであれば、品川区は今後も増設しないの方針だが、その方針を変えて増設すべきと考えるのか」と質問。それに対して自民・鈴木議員は、「現状においては区の方針を支持する」とのべ、西本、木下議員は何も答えずに、請願には反対して否決しました。

議会では特養ホーム増設を求めているのは共産党だけです。区民の切実な願いに背を向け、区の方針になんでも賛成の与党議員の態度が、「特養ホーム整備率最低、つくるのは有料老人ホームばかり」という23区でも特異な品川区をつくりだしています。

無料 法律・生活相談会

4月26日(木)

午後6:30~

鈴木ひろ子事務所

中延2-11-7

TEL 3783-8833

どんな事でもお気軽にご相談下さい。

特養ホーム増設、グループホーム・ケアホームの家賃助成実現へ、みなさんとともに全力あげます。

品川区議会議員

鈴木ひろ子

